

保育教育の質の方針

学校法人宮本学園全教職員は、「未来・創造・誠実」の教育理念に基づき、未来に活躍するたくましく、優しく、創造的な子どもを育成するために、教職員としての自覚と使命感を持って保育教育および関連業務に取り組みます。

そして、園児や保護者はもちろんのこと、地域社会からも信頼される幼児教育機関であることを目指します。

- 1 教師としての資質と品格を持って、子どもたちの手本となるよう努めます。
- 2 日々の保育を振り返り、現在の状況に満足せず常に質の向上に努めます。
- 3 教師一人一人が、個性や能力を発揮し、一定レベル以上の質の高い保育を提供できるように心掛けます。
- 4 放送大学を受講するなど、積極的に学びの機会をつくり、教育の質の向上に努めます。
- 5 報告・連絡・相談を確実に行うことで、教職員間のスムーズな連携に努め、保育の充実に活かします。
- 6 保護者のニーズに応えながらも、教育の本質は子どもの正しい成長にあることを肝に銘じ、その為に最善を尽くします。
- 7 子どものみならず、保護者も成長できるように取り組んでいきます。
- 8 当園の園舎・園庭・保育システムを公開し、開かれた幼稚園として地域社会の信頼を得られるよう努めます。
- 9 子育てをする全ての家庭をサポートするため、子育て支援の充実に努めます。
- 10 これらの方針を確実に実行するため、毎年、計画・実行・検証・見直しを行います。

2023年4月1日

学校法人宮本学園

理事長 宮本裕次